

「未来高岡」ステップアップトークにおける主な意見について

「未来高岡」ステップアップトークでは、参加された約 1,900 人の皆さんと市長との意見交換を行いました。

皆さんから寄せられた主な意見を紹介します。

■意見の項目別分類と主な内容（市内 36 連合自治会区）

(1) 意見等の件数 216 件

(2) 意見等の内容区分（主なもの）

項目	件数	主な内容
まちづくり	21	まちのにぎわいづくり 空き家対策
道路整備	21	幹線道路の進捗状況や今後の計画 生活道路や歩道の整備
行財政	14	総合計画に関すること 市の財政状況について
人口対策	13	子どもを産み育てやすい環境づくり 婚活支援
公共交通	13	地域の交通手段の充実 あいの風鉄道の新駅の整備
公共施設	11	公共施設の整備と維持管理 公共施設のあり方
防災対策	10	津波対策、避難施設の整備 総合防災訓練の充実
高齢者福祉	10	高齢者施設の充実 地域福祉ネットワークの充実
観光	10	広域的な観光ルートの構築 観光地の整備 観光PRの強化
農業振興	8	イノシシ対策 若手農業者の育成と支援
地域づくり	8	地域のイベントへの支援 地域の歴史・文化の保存と活用
学校施設	8	小学校の統廃合 普通教室のエアコンの設置 グラウンドの整備
その他	69	地域活動への支援 日本遺産のPR 学校教育の充実 スポーツ施設の充実 ものづくり産業の振興 企業誘致 等

■主な意見と回答

意見項目	意見の内容	回答
まちづくり	空き家が増えていますが、どのような対策を考えていますか。	空き家情報バンクを通じた情報提供や、離れて暮らす所有者への空き家管理サービスの紹介などを行っています。さらに総合的・計画的に空き家対策に取り組むため、現在、空家等対策計画の策定を進めています。また、民間が主体となり、空き家をゲストハウスやシェアハウスに改装したり、ショップとして活用する取り組みも始まっています。これからも皆さんと協力し、若者の定住にもつながるような、空き家を活用したまちづくりを進めていきます。
道路整備	通学路で危険なところがあります。	昨年、高岡市通学路交通安全プログラムを策定し、市・学校・地域・関係機関が、連携を図りながら、危険箇所の合同点検や対策の実施、効果の検証などを行う体制を整えました。児童生徒が安全に登下校できるよう、今後も、継続的に通学路の安全確保に取り組んでいきます。
行財政	市の財政はどのような状況ですか。	小・中学校の耐震化や新幹線開業に向けた事業による公債費の増加、高齢化の進展などによる社会保障関連費用の増加で、財政は厳しい状況です。選択と集中の考えの下、事業の見直しや市債の発行抑制など、財政健全化に取り組んでいきます。財政状況は毎年「市民と市政」12月号や市ホームページでも公表しています。
人口対策	婚活支援を含め、もっと、少子化への対策に取り組むべきではないでしょうか。	研修を受けた縁結びボランティアの皆さんと協力して、高岡地区広域圏事務組合が、男女の出会いの場づくりなどの婚活支援に取り組んでおり、高岡市も協力しています。 また、安心して子どもを産み育てられる環境づくりのため、放課後児童クラブの整備や、子育てアプリ・ねねットたかおかを活用した情報提供の充実などにも取り組んでいきます。子育て満足度日本一のまち高岡を目指します。
公共交通	公共交通がもっと便利になってほしいのですが。	高齢化が進み、公共交通の重要性が高まる一方、利用者減少などの課題があります。皆さんと共に、公共交通の利用促進策などに取り組み、公共交通の活性化・充実を図ります。
公共施設	古くなった公民館の改修・建て替えなど、今後の計画を教えてください。	厳しい財政状況が続く中、これまで通り、公共施設などを維持していくことは困難になっています。市は昨年、高岡市公共施設等総合管理計画を策定し、公共施設マネジメントの基本方針を立てました。(1)公共建築物はこれ以上総量を増やさず、施設の再編・再整備などを計画的に実施する、(2)長寿命化の推進、(3)施設の有効活用の3つの方針に基づき適正管理を図っていきます。計画全文を市ホームページに掲載しています。
高齢者福祉	一人暮らしの高齢者に対する見守り体制は整っていますか。	自治会、社会福祉協議会、民生委員、児童委員、高齢者福祉推進員などが連携して高齢者の見守り活動などを行う「高岡あつまり福祉ネット」が少しずつ取り組みを広げ、今年度、市内全域に体制が整いました。誰もが安心して地域で過ごしていけるよう、今後も専門的な観点からの指導や助言を取り入れた、住民参加による地域福祉ネットワークを充実させていきます。